

道徳コーナー

今月は5年生の道徳の授業の実践を紹介します。

今回は、「よりよく生きる」という主題のもと、子供たちがよく知っている『ドラえもん』に出てくるのび太くんの生き方から、よりよく自分らしく生きることについて考え話し合っていました。

教材のあらすじ

子どもたちが知っている『ドラえもん』に出てくるのび太。苦手がことが多く、ジャイアンやスネ夫にいじめられたり、何でもドラえもんに頼ってしまったりします。しかし、そんなのび太にもすてきなところがいくつもあります。本教材では、大きく分けてのび太の魅力あるポイントを4つあげています。

漫画から抜き出された様々な場面から、のび太の姿を通して、私たちの「生き方」について考え合うことができるような内容になっています。



授業の導入部では、子どもたちに「のび太くんってどんな子」と問うと、どのクラスの子どもたちも「勉強も運動も苦手。」「ジャイアンたちにかかわれたりする。」「すぐにドラえもんに頼ってしまう。」等の意見がでてきました。しかし、教材文を読み進めていくうちに、子どもたちは、のび太のよさや魅力に気付いていきました。

教材文には、大きく分けてのび太の魅力あるポイントが4つ挙げられていました。

- ①いつまでも落ち込まない。
- ②だれにでもやさしい。
- ③熱い心をもっている。
- ④よりよく生きようとする。

子供たちに「4つの中で、のび太君の一番よいと思うものはどれかな。」と問い、子供たちは、各々自分で①から④の中から選び、その理由も書き、その後、自分の意見を発表し合っていました。発表することがやや苦手な子供も、必ず①から④の中から選ぶ形だったため、答えやすく発表しやすかったようです。全員発表できたクラスもあったほどです。

最後に「あなたならどう生きたいか。」と問い返しました。いくつかの子供たちの考えを紹介します。

- ・自分は、今まで少しのことで落ち込んだりくよくよしていたけれども、これからは、前向きにプラス思考で考えていきたいです。
- ・私は、自分にいじわるをする人には優しくはできないけれど、漫画の中でのび太君のように「人の幸せを願い、人の不幸を悲しむことのできる人」になりたいです。
- ・この漫画の中でのび太君は「一番いけないのは、自分なんかだめだと思いこむことだよ。」と言っています。ぼくも、今日この授業をやって、自分の考えをしっかりと示し、少しでも行動にうつしていきたいです。